

宇津木台 森遊会 実施報告

「第9回定例活動」

No.2022-09

実施日	2022年12月25(日) 10:00~12:00	天候：晴れ	記録：金森
場所	宇津木台緑地(八王子市久保山町2-1)		
参加者	参加者：2名(男性2) 中野、金森		

実施内容

活動12年目の第九回目。冬晴れ、蚊は全くいない。しかし、日向や作業中は汗ばむ陽気。

10、11月に続き小川を除伐する。年末とあって、参加は2名と少ないが少数精鋭で今回をもって小川は終わりにしたい。水辺を明るくするのが目的で、斜面は人が近づけないよう笹を残しておく。

下流から前回作業した地点まで、全体のおよそ3分の1を綺麗にする。2人で左岸と右岸に分かれて作業する。下流付近は川幅が広がっており、除伐する面積も広いのでなかなか進まない。

終点が見えない作業をおよそ1時間半、突然視界が開けて前回作業した地点に到達した。これにはかなりの達成感があった。さらに最上流まで伐り残しがないか確認しながら進む。かなりの距離がある。

広場に戻り物置を確認、昼食は12時以降用事があため用意しなかった。使用した道具を掃除して解散となった。

来年はウィズコロナが定着してきたので一般の方に声をかけての森のコンサートができるだろうか。



小川の整備(除伐)を今回は下流から始める 不法投棄がされないよう下流の出口だけ綺麗になっているがすぐにササヤブとなる



ササとアオキを中心に伐る



2人で左岸と右岸に分かれて作業



7年ぶりにスッキリさせる



先はまだ遠い



黙々と作業すること1時間半、先月除伐したところまで到達して終了



最後は上流まで伐り残しがないか確認



上流から遊歩道に出る



今年の活動は終了、年度としてはあと3回を残している



倉庫に異常がないことを確認



ナラ枯れの木は落葉しない

連絡事項 ・怪我、ヒヤリハットあり。作業中、目に枝が入り傷みあり、2日後に確認して治ったことを確認。

・ボランティア袋小1個を指定の場所に置く。